

NUMATA

広報ぬまた8月号

沼田町開拓 120年～明るい未来へつなぐ「夢」と「希望」～



今月の主な内容

- ★認定こども園について……………2
- ★特集・災害への備えは大丈夫?……4
- ★新しい農業委員が決まりました……6
- ★平成25年度下半期の財政状況……7
- ★町の話題……………10
- ★ふれあいインフォメーション……19
- ★沼田消防から……………20
- ★沼田警察署から……………21
- ★生涯学習ゆめっくる……………22
- ★図書館から……………23

真夏の雪の遊び場 第5回雪夏祭

7月20日(日)沼田式雪山センターで5回目の雪夏祭が晴天の中で開催されました。

幼児教育の実践について

幼児教育・(保育)の実践は、沼田保育園の保育士全員が保育士資格・幼稚園教諭免許を保持している事から心配はありません。また、これに併せ町では創設する認定こども園に、沼田幼稚園で行ってきた幼稚園経営計画を継承して頂ける様、沼田幼稚園教諭を一定期間認定こども園へ派遣し、こども達にとってより良い教育環境を整え、教育・保育が一体的に提供できる体制が確立されるよう社会福祉法人を支援する事としています。

保護者説明会を実施しました

平成26年7月16日に開催された、こども園保護者説明会ではこのようなご質問・ご意見が保護者より寄せられました。

■認定こども園になると保育料はいくらぐらいになるのでしょうか。

- ・幼稚園教育に係る授業料（保育料）はこれから検討をさせていただきます。
- ・沼田町も子育て支援対策に力を入れてまいります。
- ・今の皆さんのご意見を踏まえた中で、平成28年度の開園までに十二分な検討をさせていただいた中で、決定をさせていただきます。

■保育園は保育園以上の教育をされていて素晴らしいと思う。そういった保育園の良いところを引き継ぎ、そこに幼稚園も付随するのでしょうか。

- ・今の保育園の良い部分はそのまま残し、保育園にはない幼児教育について、短時間保育として幼児教育を2カ年間やっていいただきます。基本的には保育園と幼稚園の良いところを合わせて行います。今後は4歳児・5歳児の長時間保育等もある事から、連携を密にした中で良いものを作り上げていければと思っています。

■短時間保育ですが、現在保育園が行っている一時預かり事業では利用数に制限があるのですが、そういうのはないのでしょうか。週3回等の制限なく利用できるのですか。

- ・通年で通いたいということであれば短時間保育の利用となります。
- ・週に何回か預けたいという方は一時預かりということになります。今の子育て環境より水準が下がる事が無いように進めてまいります。

■幼稚園の複数年化が求められています。ぜひ、教育的要素を取り入れた運営をお願いします。

- ・お話をとおりと考えています。
- ・今まで沼田町が行ってきた幼稚園教育レベルを落とす事無く、4歳・5歳2カ年の複数年幼児教育を実践し、この事業を進めてまいります。



平成28年4月 認定こども園を開設します

そもそも認定こども園とは？

◆ポイント1

認定こども園は、保護者が働いているいないに関わらず、幼児を受け入れて、就学前のこども達に幼児教育・保育を一体的に行う施設です。

保護者の仕事などの理由により、0歳から2歳までの家庭で保育ができない児童の受け入れと、3歳以上の就学前児童であればどなたでも受け入れができる施設です。

◆ポイント2

子育てを行っている家族へ不安を解消する相談活動や、親子でふれあえる交流の場を設け、地域で子育てを楽しめるよう支援をする中心となる施設です。

この2つの機能を備える施設が国が認める認定こども園です。

なぜ認定こども園を？

町立沼田幼稚園と認可保育所沼田保育園を併せてすることで、幼児教育と保育がひとつの場所で一体的に行えるようになり、こども達が伸び伸びと遊び学べる環境を作る事が出来ると考えています。

4歳児・5歳児には保護者の皆様から要望の多かった複数年幼児教育を提供出来る様になり、0歳から途切れの無い保育を一体的かつ弾力的に提供できる新しい形の保育施設を創設します。

認定こども園のあり方については保育園の保護者や幼少PTAの皆さん、町の皆さんから組織される『こども子育て会議』、保育園・幼稚園、沼田町で組織される連携会議などで昨年1年を掛けて検討し、沼田保育園に幼稚園機能を備え行う『保育所型認定こども園』が適切と判断し、整備を決定致しました。

認定こども園になるとどうなる？

①こども達の成長に合わせた幼児教育と保育を一体的に提供できます。

②複数年（2カ年）の幼児教育を行います。

③継続性のある教育（保育）を行う事で沼田町が推進する幼少中一貫連携教育を発展させ、小学校へスムーズに入学でき、教育環境向上が期待できます。

④今まで都合により幼稚園降園後に保育園を利用されていたご家庭の、二重保育による保育料の負担問題が改善されます。

その他にも様々な効果が期待できます。

認定こども園の運営は？

認定こども園の運営は、現在沼田保育園、沼田町地域子育て支援センターを併せて運営している社会福祉法人沼田保育園に担っていただき、平成28年4月オープンを目指しています。

社会福祉法人沼田保育園は、既存の認可保育施設を最大限活用いただく事ができ、また、保育園舎横に建物を増築して教室などを整備し、幼児教育もより良い環境で行えるよう運営をしていただく事としております。

また、増築に係る設計費・工事費などは沼田町が財政支援し、整備を行う事とさせていただきました。

特集 ～災害への備えは大丈夫ですか？～

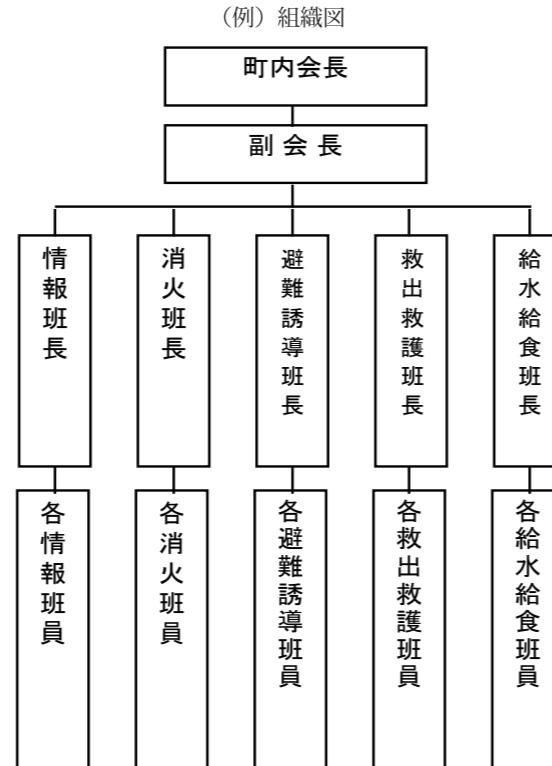
～災害に強いまちづくりを目指して～
「自主防災組織」をつくりましょう。

町内会などでつくる「自主防災組織」は災害時の助け合い組織として非常に有効で、町内でも既にいくつか組織されています。あらかじめ地域内で役割を決めておき、何かあった場合に対応できるよう、町内会や行政区で設置に向けた検討を行いましょう。



※記載の組織図は参考です。地域の実態に応じて必要となる班（役割）などを決めましょう。

地域内で避難等の際に手助けが必要となる方を事前に把握し、いざという時にすぐ助けられる体制をとりましょう。



※自分の「避難場所」を知っておきましょう。

災害が発生し、避難の必要がある場合は、役場から「避難勧告」や「避難指示」などの発令をします。

発令された場合には速やかに避難所へ移動できるよう、あらかじめ持出品を確認し、避難の準備をしておきましょう。

また、発令がない場合でも危険を判断した場合は自主的に避難するよう心がけましょう。

【町内の避難所と対象地区】 ※自分たちで安全で最適な経路を確認しておきましょう。

施設名	住所	対象地区
健康福祉センター（ふれあい）	南1条3丁目6-53	市内1東、市内1北、市内1南、旭町西、旭町東、高穂1
生涯学習総合センター（ゆめっくる）	南1条4丁目6-5	市内2、市内3、南町、仲町東、沼田1
沼田小学校	本通6丁目3-26	市内4、市内5、市内6、市内7、緑ヶ丘
沼田中学校	西町1-9	仲町西、西町、沼田3、沼田4、北竜3
中央地区コミュニティセンター	字沼田113-13	中央
高穂地区コミュニティセンター	字高穂102-197	高穂2
共成地区コミュニティセンター	字共成193	共成
東予地区コミュニティセンター	字東予1060-2	東予
共成地区活性化センター（水害時）	字共成95-1	
更新会館	字更新	更新
北竜地区活性化センター	字北竜400-1	北竜1、北竜2
恵比島活性化センター	字恵比島425-1	恵比島、幌比里

※災害はいつ発生するかわかりません。いざという時のために日頃から備えを万全にしておきましょう。



8月4～5日の大雨では、雨竜川の増水により水田や道路が冠水。付近の2世帯4名が避難しました。※4～5日の降雨量121mm(気象庁データ)



▲共成地区（町道と水田が冠水）



▲東予地区（東栄橋付近）

台風や豪雨などは、テレビやラジオからの情報によって事前に予測でき、被害を最小限に止めることができます。

防災の基本は「自らの身の安全は自ら守る」ことです。

日頃から、いざという時のために非常持出品などを備えておくようにしましょう。



昨年、皆さまのご家庭に「防災のしおり」を配布しています。防災に関する対策等について記載されていますので、日頃から内容を確認し、いつでも見れるような場所に保管しておきましょう。



▲防災のしおり

※災害のときこそ「地域の絆」。行政区や町内会でも防災活動について話し合いましょう。

もしもの時に、一番頼りになるのは「地域での助け合い」。

既に町内でもいくつかの町内会において防災に関する自主的な活動が始まっています。

「自分たちの地域は自分たちで守る」といった意識と連携が、災害時において大きな力になります。



▲7/27 5町内会が主催し、実施された「防災研修会」。約60名の方が参加しました。

平成25年度下半期（10月～3月） 町の財政状況公表

この説明書は、みなさんから納めていただく税金や国・道からの補助金がどのように使われているかをお知らせし、町財政の実態と施策にご理解をいただくため年2回定期的に公表を行っているものです。

今回は、一般会計のほか特別会計の平成25年度下半期の財政運営の状況や町税の負担状況、基金及び借入金（町の借金）の状況、また、公営企業の経理状況についてその概要をお知らせします。

なお、今回掲載しました町の財政状況については、役場総務財政課で閲覧することができます。

一般会計

平成25年度下半期（10月～3月）における主な補正としては、今冬の降雪に対応した町道除排雪委託料、保育所運営委託料、中小企業経営継続安定化支援事業利子補給金、小学校社会科副読本デジタル化等の予算計上をしました。

また、将来の財源を安定的に確保することから基金の積立に、振興基金、地域医療確保安定化基金を計上しております。

なお、公債費の繰上償還を実施し、将来の町民負担軽減を図りました。

期間中総額1億4,451万円の予算補正を行い、3月末における予算額は53億6,275万円となりました。



歳 入

下半期における歳入の予算補正の状況は、地方交付税等一般財源の増額、小学校改築等教育施設整備事業の国庫支出金の増額となっており、合わせて基金繰入金の減額補正を行っております。歳入については、歳出の補正に伴う特定財源の充当整理が主な内容です。 (単位：万円)

区分	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予算額	構成比 (%)
町 税	3億2,887	—	△359	3億2,528	6.1
地 方 議 与 税	5,800	—	249	6,049	1.1
利 子 割 交 付 金	80	—	—	80	—
配 当 割 交 付 金	20	—	53	73	—
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10	—	89	99	—
地 方 消 費 税 交 付 金	3,500	—	42	3,542	0.7
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	100	—	—	100	—
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,200	—	325	1,525	0.3
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	1,200	—	20	1,220	0.2
地 方 特 例 交 付 金	40	—	31	71	—
地 方 交 付 税	20億12	3億2,153	2億7,862	26億27	48.5
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	70	—	—	70	—
分 担 金 及 び 負 担 金	7,638	64	625	8,327	1.6
使 用 料 及 び 手 数 料	8,604	12	△276	8,340	1.6
国 庫 支 出 金	2億3,845	7億899	5,432	10億176	18.7
道 支 出 金	2億5,854	7,572	△1,620	3億1,806	5.9
財 産 収 入	1億5,748	—	117	1億5,865	2.9
寄 附 金	5,021	—	1,309	6,330	1.2
繰 入 金	2億4,232	△2,978	△8,681	1億2,573	2.3
繰 越 金	500	1億1,412	—	1億1,912	2.2
諸 収 入	1億209	4,760	△2,277	1億2,692	2.4
町 債	3億3,430	△2,070	△8,490	2億2,870	4.3
計	40億12億1,824	1億4,451	53億6,275	100.0	

新しい農業委員が決まりました

任期満了に伴い、次のように新しい農業委員が決まりました。また、7月23日に開催された農業委員会総会で、新たな役員などが決まりました。【任期平成26年7月20日～平成29年7月19日】

- ・敬称略
- ・年齢順
- ・氏名
- ・年齢



監理	副会長	会長	委員	副委員長	委員長	副委員長	委員長代理	会長
岡宮 澤	辻 大	沼田町農業者年金協議会	辻山 澤	岡宮 黒	辻山 澤	岡宮 黒	辻山 澤	沼田町農地対策特別委員会
田脇 田	岡 丸		岡田 田	田脇 田	岡田 田	田脇 田	岡田 田	
聖英 俊	則 勝		則禎 聖	英 聰	則禎 聖	英 聰	則禎 聖	
人樹 彰	行 弘		行弘 彰	人樹 薫	行弘 彰	人樹 薫	行弘 彰	

特別会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

(単位：万円)

会計別	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予算額
養護老人ホーム	2億4,083	1,631	328	2億6,042
特別養護老人ホーム	3億3,679	△668	△356	3億2,655
高齢者グループホーム	3,942	411	—	4,353
国民健康保険	5億2,933	209	△443	5億2,699
介護保険	3億3,201	505	529	3億4,235
後期高齢者医療	5,467	32	78	5,577
公共下水道	2億1,319	△85	△263	2億971
合計	17億4,624	2,035	△127	17億6,532



公営企業会計

地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

(単位：万円)

会計名	区分	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予算額
水道事業会計	収益的	収入	1億3,940	44	△1,288 1億2,696
		支出	1億3,940	44	△1,288 1億2,696
	資本的	収入	227	—	— 227
		支出	4,478	—	△153 4,325



特別会計と公営企業会計は、税、使用料、負担金、国、道支出金のほか一般会計からの繰入金等で運営がなされ、効率的運用に努めています。

町税の負担状況

人口 3,372 人 (平成 26 年 3 月末)

税区分	予算額 (万円)	構成比 (%)	町民1人あたり(円)
町民税	1億5,366	47.2	45,569
固定資産税	1億3,068	40.2	38,755
軽自動車税	815	2.5	2,417
たばこ税	2,289	7.0	6,789
入湯税	990	3.1	2,935
合計	3億2,528	100.0	96,465

借入金の状況

(単位：万円)

平成 24 年度末 現在高	平成 25 年度中		平成 25 年度末
	償還元金 見込額	新規借入 見込額	現在高 見込額
33億6,404	5億2,799	2億2,870	30億6,475

歳出

下半期における歳出の予算補正については、今後の財政安定が図れるよう公債の繰上償還、基金積立等を実施したところです。



(単位：万円)

区分	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予算額	構成比(%)
議会費	4,541	△85	△116	4,340	0.8
総務費	3億1,772	2,305	△3,336	3億741	5.7
民生費	5億1,470	△80	434	5億1,824	9.7
衛生費	1億6,840	2億741	△1,100	3億6,481	6.8
労働費	531	—	△36	495	0.1
農林水産業費	5億7,198	8億7,538	△1,788	14億2,948	26.7
商工費	6,211	50	144	6,405	1.2
土木費	3億8,687	8,592	1,819	4億9,098	9.1
消防費	2億9,129	3,980	△4,920	2億8,189	5.3
教育費	4億3,448	1,338	△2,587	4億2,199	7.9
公債費	4億7,902	—	1億	5億7,902	10.8
諸支出金	8,006	—	1億5,752	2億3,758	4.4
職員費	6億4,114	△2,555	185	6億1,744	11.5
災害復旧費	51	—	—	51	—
予備費	100	—	—	100	—
計	40億	12億1,824	1億4,451	53億6,275	100.0

下半期における予算補正の主な内容

(単位：万円)

区分	補正額	補正額の主な内容
議会費	△116	議員共済費負担金の減
総務費	△3,336	企業立地促進条例補助金の増、戸籍電算化システム導入経費の減、沼田交通教育協会貸付金の減、総務経費の減
民生費	434	介護給付費の増、保育所運営委託料の増、乳幼児及び児童医療費助成の増、重度身体障がい者等医療費の減、認定こども園基本設計・実施設計委託料の減
衛生費	△1,100	乳幼児等医療費の増、上水道事業会計繰出金の減、沼田厚生病院医療機器整備事業補助金の減、がん総合健診委託料等の減、北空知衛生センター組合負担金の減
労働費	△36	緊急雇用創出推進事業経費の減
農林水産業費	△1,788	農産加工場製造費の増、沼田ダム施設管理事業費の増、経営体育成基盤整備事業負担金の減、実習農場運営費の減
商工費	144	中小企業経営継続安定化支援事業利子補給金の増
土木費	1,819	町道除雪業務委託料の増、道路工事費の減、パークゴルフ場管理経費の減
消防費	△4,920	深川地区消防組合負担金の減、庁舎耐震整備事業費の減
教育費	△2,587	教員住宅管理費の減、学校施設管理運営経費の減
公債費	1億	長期債繰上償還元金の増
諸支出金	1億5,752	基金積立金の増（財政調整基金、振興基金、ふるさとづくり基金寄附金、地域医療確保安定化基金、農業者人材育成基金寄附金）
職員費	185	職員給与費の増
計	1億4,451	※それぞれの予算の不用となった額を減額補正しております。

真っ赤に実りました 和風園でイチゴ収穫 7/ 9



▲山木さんと利用者の皆さん

ポンプ操法訓練や分列行進 消防団が消防演習 7/ 10



大きく描きました 化石特別展の絵画を制作 7/ 10



▲緊張しながら色を塗る児童たち

7月9日（水）養護老人ホーム和風園（橋英則園長）において、いちごの収穫が行われました。今回収穫されたいちごは、旭町に在住する山木一男さんから苗の寄贈を受け、山木さん、和風園職員、利用者で育てたものです。晴天の中、利用者は実をひとつひとつ丁寧に確認し、収穫していました。山木さんは、「たくさん収穫できて、誰でも簡単に育てられるように工夫した。いちごの育て方の指導や収穫を通じて交流を深めたい。」と話していました。



7月10日（水）役場前駐車場において、深川地区消防組合沼田消防団による消防演習が行われました。開会式において金平町長から「消防団のみなさまには日夜を問わず住民の生命、財産の保全をしていただき感謝している。日本各地で災害が発生しており、沼田町においても消防団や地域防災組織の支援、拡充を推進してまいりたい。」と挨拶がありました。

演習では、ポンプ車を使用したポンプ操法訓練や、分列行進などが実施されました。消防団員の日頃の訓練の成果により、どの訓練でも団員らは均整のとれた素早い動きをみせていました。



元気いっぱい!! 沼田保育園運動会 6/ 29



▲真剣な表情で取り組む園児たち

綺麗な環境のために 富岡産業（株）が除草ボランティア 6/ 30



▲除草作業を行う富岡産業社員の皆さん

6月29日（日）沼田保育園（土肥芳子園長）で61回目の運動会が開催されました。

この日は雲一つない晴天で絶好の運動会日和となりました。開会式で土肥園長は「持っている力を十分に出し切って、運動会を頑張って」と園児に声をかけていました。

園児は徒競走や玉入れ、綱引きなどの運動会の定番種目などを元気いっぱいに行い、満面の笑顔で走り回っていました。保護者の応援席からも「がんばれ～！」と園児を応援する声が盛んに飛び交い、明るい雰囲気の運動会となりました。

元気100倍！教室 「笑いヨガ」教室 7/ 4

7月4日（金）健康福祉総合センターで「高齢者元気100倍！教室」が行われました。

この日は笑いを取り入れたヨガ教室が行われ、約30名の参加者は終始笑いながら歌や、踊りを取り入れたヨガをとても楽しそうに行い、講師の植田さんは「笑うと気分がすっきりする、朝起きたらすぐ笑うとその日1日が楽しくなる」と話し、参加者はうなずきながら笑顔で取り組んでいました。



▲笑顔一杯の参加者

盛大に開催されました とむとむ祭り＆まちなか賑わい夕市 7/ 8



▲会場を盛り上げたライブツアー

7月8日（火）駅前とむとむ広場で新鮮野菜の販売や焼き鳥、ビールなどの屋台が並んだ「とむとむ祭り＆まちなか賑わい夕市」がまちなか賑わい夕市事業実行委員会の主催で開催されました。

当日は野菜の販売や飲食店の屋台、ホタテが当たるダーツや札幌の大型量販店から仕入れた商品の販売などが行われ、仕事帰りの方々や近隣住民の方が多く訪れ賑わいを見せっていました。

また、夕方からは「THE TON-UP MOTORS」が全道179市町村を廻るライブツアーも開催され、町外からのファンも詰めかけ約400人が音楽やビールを楽しんでいました。



開拓120年記念事業
第41回町民体育祭 7/ 13

7月13日（日）第41回の町民体育祭が、沼田小学校グラウンドで開催されました。

会場には、約1,000人の町民が集まり、開会式で大会長である金平町長が「今年、開拓120年の節目の年ですが今後も121年、122年と町は続いていきます。町民が一堂に会する体育祭は年に1度の大切な機会です。ケガのないよう存分に楽しんで、明るいまちづくりのためにも終わったあとも地域での親睦を皆さんで深めてほしい」と挨拶。その後8チームに分かれて競技を楽しみました。

競技は、おなじみの「急いで満タン」や「綱引き」などのほか、開拓120年を記念した「開拓120年回記念○×クイズ」や「餅まき」も行われ、工夫が凝らされ運も試される楽しいものになりました。

結果は、緑組が2年振り4度目の優勝を飾り閉会しました。



ワールドカップデザイン 小学校に郵便局がサッカーボールの寄贈^{7/ 16}



▲大京寺局長から児童に手渡されました

地域社会貢献の一環として 旭川医科大学の学生が中学校で健康教育^{7/ 17}



▲真剣な表情で聞き入る生徒たち

子どもの笑顔のために 沼田長生クラブが保育園のあんどん紙張^{7/ 16 ~ 17}



▲丁寧に紙を貼る長生クラブの会員

いつまでもお元気で 沼田長生クラブが年祝会^{7/ 18}



▲今回お祝いされた10名の長生クラブ会員

7月18日（金）ほろしん温泉ほたる館において沼田長生クラブ（野道夫会長）の年祝い会が行われました。今回お祝いの対象となる方は喜寿11名、米寿6名、白寿1名。そのうち喜寿7名、米寿3名の計10名が出席しました。

野会長から記念品の贈呈が行われ、その後の挨拶で「長い間沼田町のために尽力していただいた。若い人にできないことを老人がやる時代がきたのではないか。これからも色々な行事に参加していただきたい。」と挨拶し、来賓の神副町長からは「みなさまの努力によって開拓120年を迎えた。今後より一層の福祉の充実を図っていくので、今後も元気に生活してほしい。」と挨拶がありました。その後、生沼教育長の乾杯により宴に入り、フラダンスや日本舞踊が披露され、参加者は大いに楽しんでいました。

派遣団が決定 ポートハーディ派遣団結成式^{7/ 11}



▲派遣団のメンバー

平成6年に姉妹都市提携をしているカナダ・ブリティッシュコロンビア州・ポートハーディ地区に町民や中学生を派遣する結成式が、7月11日（金）ゆめっくるホールで開催されました。

今年は、姉妹都市提携20年の節目を迎え、団長の生沼教育長以下中学生7名、通訳1名、引率2名の合わせて11名を派遣します。

日暮教育委員長からそれぞれに決定書を渡した後、金平町長から「今年からポートハーディの学校で学生と過ごしていくだけ時間を持たせたので、自ら話せるよう日本や沼田の文化、歴史を勉強して当日を迎えてほしい」と激励の言葉が贈られました。

今回の派遣は、10月11日（土）から18日（土）までの期間で現地では、ホームステイで学校を訪問したり、行事等に参加をしたりして交流をする予定です。

田んぼアートも見学 親子農業体験イン沼田^{7/ 12}



▲田んぼアートの前で記念撮影

7月12日（土）～13日（日）の2日間で、札幌の消費者団体「アグリション21（小田たず子代表）」・沼田町特別栽培米生産者の会（畠地誉会長）が主催して「親子農業体験イン沼田」が行われました。

「親子農業体験イン沼田」は、今年で10回目となる事業で、札幌市から11組の親子が参加しました。

今年は畠地会長の水田で色彩豊かな稻を植えた「田んぼアート」が見頃を迎え、参加者は記念撮影した後、田んぼの生き物や植物についてレクチャーを受け実際に田んぼに入つて除草体験をしました。参加者は足にビニールカバーをつけ

て田んぼに入り、ゆっくりと慎重に動いていましたが、農家の手を借りて楽しそうに田んぼの感触を確かめていました。

2年ぶりの訪問 おはなしキャラバン隊が来町^{7/ 15}



▲真剣な表情で聞き入っていました

7月15日（火）講談社の「おはなしキャラバン隊」が生涯学習センターにやってきました。このキャラバン隊は2年かけて全国を一周しているもので沼田町は2年ぶりの訪問となりました。

子ども達は、車体に大きな絵が描かれた愉快なキャラバンカーの中の絵本を自由に読んだり、子ども館で菊池司書や講談社の宮田隊長による絵本「しゅくだい」の読み聞かせや紙芝居「もったいないばあさんまほうのくにへ」に、参加した子供たちは真剣な表情で聞き入っていました。



綺麗な道路のために 北央道路工業（株）が草刈ボランティア^{7/18}



▲綺麗に草刈りをするボランティアの皆さん

7月18日（金）北央道路工業株式会社（澤口二朗代表取締役社長）が、幌新地区のすずらん駐車公園からほろしん温泉ほたる館の約4.5キロメートルにわたり、草刈とゴミ拾いボランティアを行いました。

同社は、ほろしん温泉ほたる館で開催されている「ほたる祭り」に合わせて毎年草刈りボランティアを実施しており、今年で7回目を数えます。

作業は約20名ほどで行われ、見る見るうちに雑草が刈り取られていきました。

子育て支援事業 ベビーマッサージ講座^{7/24}



▲マッサージを受け気持ちよさそうな乳児たち

7月24日（木）子育て支援センターの「ほっとママ」事業の一環として、「ベビーマッサージ講座」が行われました。

講座には生後2か月から1歳までの乳児とその母親9組が参加し、ベビーマッサージ講師の三好さんが指導を行いました。

ベビーマッサージは赤ちゃんの五感や身体の発達、夜泣きの軽減、便秘の解消などに効果があるとされ、お母さんから直接施術された赤ちゃんは気持ちよさそうな表情を浮かべ、中には寝てしまう子供もいました。

水遊びや滑り台 いこいの広場が晴天の中開催^{7/24～25}



7月24日（木）～25日（金）の2日間、「町民いこいの広場」が開催されました。

開園式で商工会青年部の多田部長は「この2日間で子どもを対象にしたゲームなどを行います。子どもたちにとってこのイベントが楽しい夏休みの思い出になるように頑張ります」と挨拶。

1日目は法被を着た保育園児の太鼓演奏や、小中学校のプラスバンドの演奏、お宝まきが行われました。会場に用意された水遊び場では、子どもたちがずぶ濡れになりながらはしゃいでいました。

また、この日は日赤奉仕団が「非常食炊出し訓練体験コーナー」を設け、特殊な袋を使って炊いたお米の試食を行い、食べた人们は「炊飯ジャーと全然変わらない」と美味しいそうに食べていました。

2日目は天然雪を会場に運びこみ、真夏の水鉄砲大会が行われました。参加したチームは冷たい雪の上で白熱した戦いを繰り広げました。



▲水鉄砲大会と、保育園の太鼓演奏



華麗な技とテクニックを披露 第5回雪夏祭が開催^{7/20}

7月20日（日）全国的に珍しい、真夏の雪まつり「雪夏祭（せっかさい）」（主催ゆきものがかり・商工会）が、北竜地区にある雪の貯蔵施設、沼田式雪山センターで行われました。

朝は、雲が多く薄暗い中でしたが、競技が始まってからは雲一つ無い青空のもとスノーボードやスキー、雪合戦の選手が、競技に挑みました。

会場には、貯蔵してある天然雪で作られた高さ約8mの雪山が登場し、参加者は、ジャンプや回転などのテクニックを披露。雪合戦会場では、地元中学生野球部なども参加し、応援する保護者などから大きな声援があがっていました。

このほか、氷水に落ち寸前で止まる距離を競う「雪氷チキンレース」や通過する的をゴムボールで倒す「キッキングスナイパー」などが行われ、参加者だけでなく、来場した親子連れも楽しんでいました。



ふれあい Information



お腹のなかから食育！

マタニティクラブ

町では妊婦さんを対象にマタニティクラブを行っています。



6月には、マタニティクラブ初の試みとして、沼田町の食生活改善協議会（代表：岡田久恵）の会員が講師となり食育講話やミニ料理講習、試食などを行いました。

講話にはフェルト製のカラフルな食べ物の手作り教材が登場！市販だしと天然だしの飲み比べや、出産後の離乳食を見据えて、塩分の少ない天然だしの取り方などの実践学習を行いました。

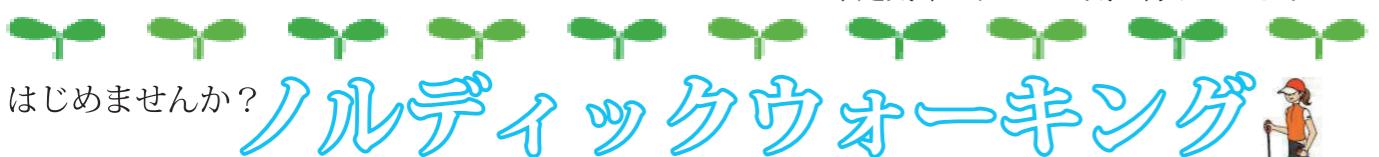
食事は未来の身体、生活を作ります！

主食・主菜・副菜を中心に、食事のバランスを意識しましょう！！



特に、現代の日本人の食生活は

野菜等の”副菜” 牛乳・乳製品等の”カルシウム” たんぱく源からの”鉄分”
が不足気味です・・・気を付けましょう！！



はじめませんか？ノルディックウォーキング

沼田町では、オリンピック金メダリストの荻原健司さんの講演が平成24年に実施され、ブームに火が付きノルディックウォーキング人口が増えています。

★ノルディックウォーキングの利点★

- ① ダイエットなどに効果的（全身の90%の筋肉を使用）
- ② 肩こり改善（首・肩周りの血行促進）
- ③ 足腰への負担を軽減
- ④ 骨粗しょう症の予防と改善

ぜひ、ノルディックウォーキングをはじめましょう！！

はじめてみたい方は役場保健福祉課（35-2120）へご連絡ください。



河川敷やパークゴルフ場を歩きました。

【担当】松野

今年も美味しく育ちました トマトの初出荷・初入荷 8/1



8月1日（金）仲町行政区の古田努さんが生産したトマトの初出荷に合わせ、北のほたるファクトリー（嶋田英樹工場長）では新工場となって初めてのトマトの入荷を行いました。品種は「なつのしゅん」で6月上旬に定植され、収穫時期を迎えたものです。

今回入荷したトマトは822kg、糖度5.9の真っ赤なトマトで、初出荷となった古田さんには嶋田工場長からご祝儀が手渡されました。

その後もコンテナにぎっしり詰まった真っ赤に熟れたトマトが、続々と運びこまれました。

今年度のトマトジュースの生産は、6日に行われた落成記念式にあわせて開始されました。



▲初出荷を行った古田さん

▲稼働を始めた北のほたるファクトリー

新たなトマト加工の拠点に 北のほたるファクトリーが落成 8/6



8月6日（水）3月に建て替えを行った「北のほたるファクトリー」の落成式が行われました。

主力のトマトジュースのほか、トマトピューレやホールトマトの製造を行います。新たな機械の導入などにより1日8時間の稼働を想定した場合、トマトの処理能力は旧施設の6トンから10トンに増えます。

式典には約50名が参加して行われ、金平町長が「安心・安全が求められている時代、更なる販路拡大や地域振興につながるよう努力していきたい」と挨拶し、落成を記念し参加者はトマトジュースで乾杯を行いました。

表彰

各種団体や町内企業の皆さんのが各種方面での活躍に対して、表彰されましたのでお知らせいたします。

長年の活動に感謝して 北方領土返還協力員永年勤続表彰



北方領土返還協力員として永年活動されている郷古裕子さんが、北方領土復帰期成同盟（堀達也会長）から北方領土返還要求運動の実践活動に積極的に取り組み、地域住民の参加を力強く呼びかけるなど長年の活動に対し表彰され、7月4日（金）金平町長より伝達されました。

沼田警察署あんぜん広場 Numata Police

TEL 35- 3110



警察官採用試験の受験申込書を配布中です

平成26年度(第2回)北海道警察官採用試験の受付期間は8月12日から8月27日までとなっており、1次試験は9月21日に行われる予定です。第2回採用試験は、現役高校生(来春卒業予定の学生)でも受験できる試験となっています。警察官の仕事について知りたい、パンフレットを見たい、という方はお気軽に沼田警察署までお問い合わせください。

防災意識の高揚 ～災害に備えて安心、我が家の防犯～

災害は、いつ、どこで、どのように起こるかわかりません。

突然やってくる災害から身を守るために、普段から災害に対する備えをすることが大切です。そのため、

- 家族がバラバラになったときに集まる場所や連絡の方法
- 市長村が指定している避難場所
- 災害時に持ち出す大切なものを家族全員で確認しておきましょう。



市町村長から避難の指示などがあった場合は、まず落ち着いて行動し、市長村職員や警察官の指示に従って避難しましょう。

車を運転中に大きな地震に遭ったときには、次のことを守ってください。

- 慌てずにハザードランプを点け、車を道路の左側に止めてください。
- ラジオなどで地震情報、道路情報を確認して行動してください。
- 車は、できるだけ道路以外の場所に移動して駐車してください。
- やむを得ず道路に車を放置するときは、道路の左側に寄せ、エンジンを止め、窓をしめ、エンジンキーを付けたままにして、ドアロックはしないでください。
- 通行止めなどの交通規制が行われているときは、警察官や道路管理者の指示に従って行動してください。

犯罪の発生状況

(平成26年6月末現在)

	空き巣	倉庫荒し	忍び込み	万引き	置引き	鉄板盗	自動車・オートバイ盗	車上狙い	軽油・灯油盗	居空き	詐欺	その他	合計
平成26年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
平成25年	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	8

交通事故の発生状況 (平成26年6月末現在)

町内における交通事故件数

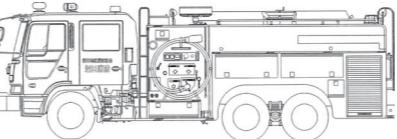
人身事故	物損事故
平成26年	2
平成25年	6

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

平成26年	0
平成25年	0

(平成26年6月末現在)

消防



深川地区消防組合
深川消防署
沼田支署予防担当
TEL 35-2050

第21回「消防ちびっこ広場」開催のお知らせ

9月6日(土) 13:30 から沼田消防庁舎(今年は開催場所が変更になって

います。)にて第21回消防ちびっこ広場を開催します。

消防ちびっこ広場は、子供のころから防災に関心を持ってもらうことを目的として毎年開催しています。放水体験、消防車乗車体験等の各種体験コーナー、無料縁日コーナー、救急車展示コーナーなどたくさんアトラクションや豪華景品を用意しておりますので、お子様から大人の方まで多数のみなさまのご来場をお待ちしています。



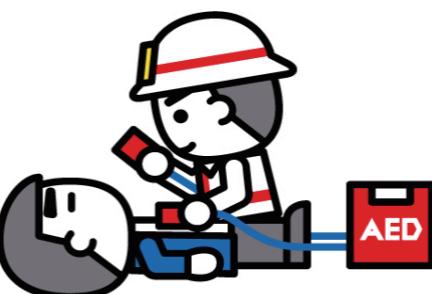
放水体験



かき氷



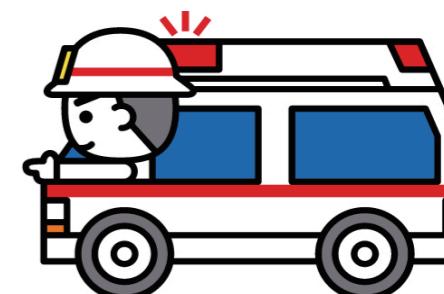
消防車乗車体験



AED取扱体験



わたあめ



救急車展示

多数のみなさまのご来場をお待ちしています!



大切な家族や財産を守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』



司書のイチオシ!

『雲のカタログ』



青空に白い雲はよく映えます。雲は、雨を降らせる降水雲やなんとなく空全体が霞に包まれたようにぼんやり見える霧状雲など様々な種類があります。

ふと空を見上げた時に、あの雲はなんだろうと思うこともあるのではないでしょうか。雲は形が特徴的なものも多いので、今回紹介する本を読むと簡単に覚えることができます。

うろこ雲、さば雲などと呼ばれている雲があります。

空に魚の鱗のような雲がびっしりとならぶ光景は見たことがある方もいると思います。

うろこ雲の本来の名前は巻積雲（けんせきうん）というのですが、小さなかたまり状の雲片がたくさん集まつた様子が魚の鱗のように見えるため「うろこ雲」、また鰯の体の模様から「さば雲」などとも呼ばれているようです。

うろこ雲がどういった雲なのか、といったことも本を読むと知ることができます。

雲は身近にあるものなので、夏休みの自由研究にもピッタリです。今回紹介する本には、普段見ることができないレア度が高い雲も紹介されていますので、気になる方はぜひ図書館で見てみてください。図書館でお目当ての本が見つからない場合は、他の図書館から借りたり、リクエストすることも可能です。この機会に、ぜひ図書館にお越しください。

新刊図書

『一般書』

異国合戦—蒙古襲来異聞— 岩井三四二
人生相談。 真梨幸子
ケモノの城 誉田哲也
タイで大の字 小栗左多里
「刑事ドラマあるある」はウソ?ホント? 小川泰平

就活難民にならないための大学生活30のルール 常見陽平

“軍事遺産”をゆく 父という病

みんなの猫式生活 赤目姫の潮解 母と娘の「しんどい関係」を見直す本

石原加受子

『児童書』

さる・るるる・る ひつじ郵便局長のひみつ 育てて、発見!「トマト」だいすきなおばあちゃんがっこにヤギがきた! ワールドカップ 五味太郎 小手鞠るい 真木文絵 岡田千晶 長谷川知子 岩崎龍一

新刊図書おすすめ!!

『決意とリボン』 林真理子



『野心のすすめ』が大ヒット、『情熱大陸』に追いかけられて、ビッグダディに一喜一憂、★13個のパリ美食ツアーに地元・山梨できり一ぱみゅぱみゅに??全力で人生を楽しむ林真理子のエッセイ最新刊!

『実家のたたみ方』 千葉利宏



団塊世代を中心に、「誰も住まなくなった実家」「親の膨大な遺品」にどう向き合えばよいのか分からず、途方に暮れる人が続出しています。そんな「困った」を解決するためのヒントや実践的ノウハウを提供します。

『しんでくれた』 塚本やすし



食品となった牛や豚やにわとりは、ただ「しんだ」のではなく、「しんでくれた」——。そうとらえることから、食べ物への感謝が湧き、「いただきます」の言葉につながるのではないか。多くの子どもたちに伝えたい「食育」の原点です。

沼田町一貫・連携教育 ～歩一步確かな歩みを～

一貫連携教育～空知教育局が全面バックアップ～

今年度は、一貫・連携教育の3年計画の2年目として、系統だった指導計画の作成や小中の乗り入れ授業、合同授業、各種交流活動の具体的な取り組みを形作って行くこととしていますが、この取り組みが、6月2日(月)、空知管内から唯一、北海道教育委員会「小中連携、一貫教育実践事業」指定(3年間)を受けました。現在、沼田町の幼・小・中の全ての先生方で組織されている沼田町教育振興会の各サークルが中心となって種々協議が進められています。空知教育局の全面バックアップを受け、心新たに歩み始めました。

家庭地域部会

～伊藤部長中心に16名で生活リズム改善に取り組む～

6月18日(水)、ゆめつくるにおいて、第3回家庭地域部会を開催しました。モンスター攻略ブックと生活リズムチェックシートの5月分集計について、全体会議、幼小・中ワークショップを行い、望ましい生活リズム(寝る時刻、起きる時刻、勉強の時間、本を読む時間、テレビ・ゲーム・携帯・ネット・ライン等)の時間について、踏み込んだ話し合いが行われました。



▲熱い!家庭地域部会の皆さん



▲熱気・知恵・ユーモアあふれる小川校長先生

「乗り入れ授業」始まる!

～中学校の小川校長が小学校6年生へ外国語活動を～

6月27日(金)3時間目、小学6年生の外国語活動の時間に中学校の小川校長による“乗り入れ授業”が行われました。“乗り入れ授業”とは、小学校教員が中学校へ、中学校教員が小学校へ赴いて行う形式の授業のことです。これにより中学校教師の専門性の発揮による児童の興味・関心を高め学力の向上や中

1ギャップの軽減や小中の系統性を意識した学習指導ができるといったメリットがあり、沼田町で進めている幼小中一貫・連携教育を進めるための一つの方策としています。授業は担任の村上先生のもとで、小川校長先生とALTのディヴィット先生が協力しながら、本格的な英語の授業を行い、後半には高校の入試の聞き取り問題も行いました。慣れてくると小学生も答えることが出来、熱い指導により教室から英会話と笑顔があふれ新鮮で充実した時間となりました。

スクールバンドと吹奏楽部のコラボ演奏～心を一つに40人のサウンドを披露～



▲大会に華を添える小中合同演奏

7月8日(火)第41回町民体育祭に向けた小学校スクールバンドと中学校吹奏楽部の総勢40名の合同練習が小学校グラウンドで行われました。この取り組みは沼田町が進めている一貫・連携教育の一環で、目的の一つである各園・学校間の円滑な接続を目指すためのものです。

7月13日(日)の体育祭当日は、小学校「威風堂々」、中学校「アフリカンシンフォニー」、合同は「RPG」の演奏に拍手喝采でした。町民の皆様の温かいご声援ありがとうございました。

3年ぶりの再会

第5回目となる浅野ふるさと会が開催されました

沼田町浅野出身者や関係者で組織されている浅野ふるさと会（金子健一朗会長）が、7月18日（金）に札幌市で3年振りに開催されました。

当日は沼田町から金平町長も参加し、会員と楽しく談笑するなど和やかな雰囲気の中で会が開催され、会員との交流を深めています。



▲3年ぶりの再会を果たした参加者たち

うふごえ

出 生 周	両親の名前	月 日	住 所
渡邊 碧海ちゃん	大輔・幸恵	6月23日	共成
平泉 舞羽ちゃん	真美・丹里	6月30日	北竜3
西田 奏海くん	一貴・美希	7月30日	旭町西
松田 瞳矢くん	慎吾・享美	7月30日	市内1

おくやみ

氏 名	月 日	年 齢	住 所
吉田 キヨ子さん	7月22日	88歳	旭町東
高澤 茂 さん	7月22日	83歳	旭町東

人の動き

人口 3,375人（前月比△2人）
男性 1,594人（前月比△4人）
女性 1,781人（前月比 2人）
世帯数 1,577世帯（前月比△1世帯）

■総人口増減内訳

増加・・・転入： 1人 出生： 3人
減少・・・転出： 4人 死亡： 2人
(平成26年7月31日現在)

交通事故死ゼロ

**781日
継続中!!**

(平成26年8月28日現在)

**目指せ!!
1,000日**

(平成27年4月4日達成)



町の公式ホームページにおいて、まちの話題を随時更新していますのでいち早くご覧ることができます。
また、沼田町公式フェイスブックページも公開されていますので、是非ご覧ください。